



東北防衛局広報紙
(東北6県の防衛に関する情報誌)

東北の **かなめ**

vol. 25

2013.12.25



カラーボールのイルミネーションオブジェ
(宮城県仙台市)

特集・防衛セミナー開催 —八戸市—

- ・ 松島基地ブルーインパルス格納庫曳家工事完了
- ・ 平成 25 年度感謝状贈呈
- ・ 平成 25 年度在日米軍従業員永年勤続者表彰
- ・ 仙台OPENゼミ 2013 を開催
- ・ 東北防衛局職員となって
- ・ 職場紹介
- ・ インフォメーション

がんばろう!東北



防衛省
MINISTRY OF
DEFENSE

防衛省東北防衛局広報委員会編集発行



特集



青森県八戸市で防衛セミナー

防衛セミナー講師

内閣府国際平和協力本部
高橋礼一郎事務局長

高橋事務局長からは、PKO活動の現状や課題などについて、事務方トップの視点でお話いただきました。



南スーダン第3次派遣施設隊
福井信之3等陸佐

福井3等陸佐からは、南スーダンでの活動状況などについて、体験談を交えながらお話をいただきました。



※ 当初、本セミナーの講師として、南スーダン第3次派遣施設隊長の持田2等陸佐を予定していましたが、フィリピンの台風被害に伴う国際緊急援助活動に従事されることとなったため、急遽、福井3等陸佐に講師を務めていただくこととなりました。

我が国のPKO活動
—これまでの派遣実績(延べ人数)—
約9,900名(2013年7月現在)



来賓挨拶

八戸市 奈良岡修一副市長

奈良岡副市長からは、公務で出席できなかった小林眞市長の代理として、ご挨拶をいただきました。



防衛セミナーを開催

国連平和維持活動(PKO)～国際平和のために～

東北防衛局では、防衛政策や自衛隊の活動などについて、幅広く国民の皆様にご理解をいただくため、平成19年度から東北各地において防衛セミナーを開催しております。

平成25年11月27日、東北防衛局は、「国際平和のために」をテーマとした防衛セミナーを、南スーダン第3次派遣施設隊の主力部隊であった第9施設大隊(陸上自衛隊八戸駐屯地)が所在する青森県八戸市において開催しま

施設隊(現陸上自衛隊第9後方支援隊第1整備大隊 施設整備隊長)の福井信之3等陸佐が「南スーダン共和国における国際平和協力活動」と題し、スライドやVTRを使用して分かりやすく講演しました。

会場となった「ユートリー(八戸地域地場産業振興センター)」には、約120名が聴講に訪れ、各講師からの熱心な説明に聞き入っていました。



した。

本セミナーでは、冒頭、主催者である中村吉利東北防衛局長からの挨拶の後、開催地を代表して八戸市の奈良岡修一副市長からの挨拶が行われ、引き続き、内閣府国際平和協力本部の高橋礼一郎事務局長が「日本の国際平和協力(国連PKOへの協力)」と題し、また、南スーダン第3次派遣

した。聴講者からは、「PKO活動の重要性や現行の問題点などが良く理解できた。」「現地での活動状況を詳しく知ることができて良かった。」「自衛隊はこれからも世界で活躍して欲しい。」などの感想が寄せられました。

東北防衛局では、今後も東北各地にお伺いし、防衛政策や自衛隊の活動に関するタイムリーな話題をテーマとして、同セミナーを開催していきます。



―東北防衛局長感謝状贈呈―
 防衛施設の安定的な使用に積極的に協力された青森県八戸市長 小林眞氏、三沢市漁業協同組合代表理事組合長 門上馨氏、六ヶ所村漁業協同組合代表理事組合長 橋本良輔氏、六ヶ所村海



小野寺大臣(左)と佐藤西郷村長(右)

平成25年10月26日、ホテルグランドヒル市ヶ谷において、これまで福島県西郷村長として長年にわたり西郷村に所在する白河布引山演習場の安定的な使用に積極的に協力された佐藤正博氏の多大な功績に対し、小野寺五典防衛大臣から感謝状が贈呈されました。

―大臣感謝状贈呈―
平成25年度感謝状贈呈

水漁業協同組合代表理事組合長 高橋義経氏及び小川原湖漁業協同組合代表理事組合長 濱田正隆氏のこれまでの功績に対し、平成25年11月1日付で中村吉利東北防衛局長から感謝状と記念品が贈呈されました。

また、東北防衛局入札監視委員会委員として平成18年以来長きにわたり高邁な識見と豊富な経験により防衛省の契約の透明性確保に尽力された及川寛史氏に対し、平成25年11月1日付で中村東北防衛局長から感謝状と記念品が贈呈されました。



小林八戸市長(右)



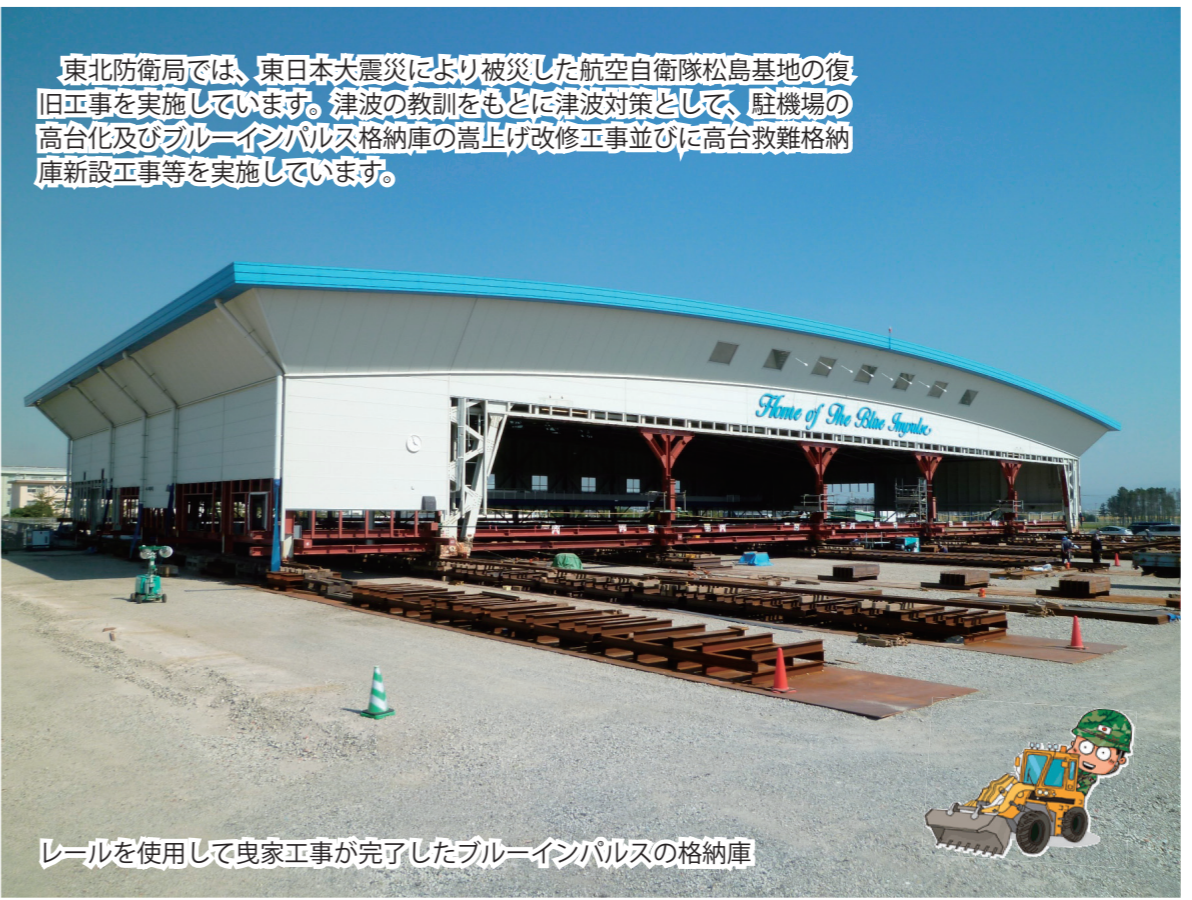
(前列左から) 高橋義経氏、門上馨氏、中村局長、橋本良輔氏(代理)、濱田正隆氏

平成25年10月18日、青森県三沢市に所在する米空軍三沢基地において、平成25年度在日米軍従業員永年勤続者表彰式が行われ、三沢市副市長ら来賓をはじめ、米軍人、日本人従業員など多くの関係者が出席し、10年、20年、30年及び40年の勤続者103名を祝福しました。式典では、日米両国の国歌独唱、中村吉利東北防衛局長とステイブン・C・ウィリアムス米空軍第35戦闘航空団司令官の式辞に続き、中村局長、ウィリアムス司令官及びクリストファー・A・ロードマン米海軍三沢航空基地隊司令より被表彰者に表彰状と記念品が授与されました。

平成25年度在日米軍従業員永年勤続表彰



及川寛史氏(中央)



東北防衛局では、東日本大震災により被災した航空自衛隊松島基地の復旧工事を実施しています。津波の教訓をもとに津波対策として、駐機場の高台化及びブルーインパルス格納庫の高上げ改修工事並びに高台救難格納庫新設工事等を実施しています。

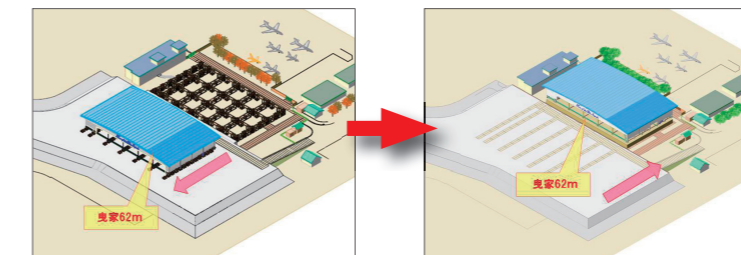
レールを使用して曳家工事が完了したブルーインパルスの格納庫

松島基地 ブルーインパルス格納庫曳家工事完了
 ―前例のない難工事―



基礎を約3.5mの高さまで嵩上げし(右側)、曳家工事中

松島基地で実施している復旧工事のうち、ブルーインパルス格納庫の高上げ(かさあげ)改修工事に伴う「曳家(ひきや)工事」は、今年2月に開始。鉄骨造平屋建て(一部2階)、幅約74m、奥行約42m、面積約3300㎡、重量約610トンの建物を地上から約4mジャッキアップしたうえで約62m水平移動。基礎を約3.5mの高さまで嵩上げしたうえで、さらに従前の建物位置



約62m水平移動し、さらに元の位置まで曳き戻し

まで曳き戻す工事を10月上旬に完了しました。当該曳家工事は、自衛隊施設の工事としては前例のない規模であり、既設格納庫を変形させずに移動する大変難しい工事でした。東北防衛局では、松島基地において引き続き津波対策の高台化等の復旧工事を実施中ですが、人材の確保や資材の確保に困難を極める厳しい状況のなか、早期完成に努力しています。なお、松島基地第4航空団に所属するブルーインパルスは、仮設駐機場の高台化工事を完了した平成25年3月末に芦屋基地から2年ぶりに帰還しています。



受賞者代表による答辞



(左から) ロードマン司令、ウィリアムス司令官、中村局長

職場紹介

郡山防衛事務所

一防衛省・自衛隊が使用する装備品等の調達に係る監督・検査一



福島県郡山市の陸上自衛隊郡山駐屯地内に所在している東北防衛局郡山防衛事務所では、防衛省・自衛隊が使用する装備品等の調達に係る監督・検査等に関する業務を行っています。

郡山駐屯地全景

監督・検査とは、装備品等の性能及び品質等が自衛隊の要求と合致しているかを確認することです。郡山防衛事務所では、東北6県に所在する約90ヶ所の工場等を対象に、監督・検査を行っています。

担当する装備品目は、被服、燃料、タイヤ、缶詰、弾薬、ミサイル、艦艇及び航空機と多岐に渡っており、監督・検査項目も、服のサイズの確認から航空機の性能確認に至るまで広範なものとなっています。

これら業務を行う職員は、陸海空の制服色に関係なく監督・検査する必要があることから、装備品等に対する幅広い知識と見識が要求されます。



陸上自衛隊
新練習ヘリコプター初号機部隊納入




海上自衛隊
救命胴衣完成検査



航空自衛隊
航空機ドラッグシュート試験

様々な監督検査業務を日々実施している郡山防衛事務所ですが、自衛隊の装備品等はますます多様化、高度化しているため、これまで以上に監督検査体制の整備、かつ、さらなる専門的知識の研鑽に努め、部隊に高品質の装備品等を送り届けるため、調達における最後の砦として日々奮闘しています。



郡山防衛事務所 主任検査官

仙台OPENゼミ2013を開催しました！


東北防衛局では平成25年12月2日(月)と3日(火)の2日間、国家公務員の仕事に興味がある学生等の方を対象に「仙台OPENゼミ2013」～防衛省業務説明会～を開催し、仙台第3合同庁舎において、陸上自衛隊東北方面総監部と合同で業務説明や職場見学等を1日3回に分け、計6回にわたって実施しました。各回1時間半の時間で、最初に防衛省全般と陸上自衛隊、東北防衛局の業務内容の説明をスクリーンで行い、実際に職員が勤務している執務室を職場見学した後、各機関に分かれて個々の質問に応える質疑応答の時間を設けました。結果2日間で合計32名の方にご参加いただきました。



業務説明の様子



質疑応答の様子



防衛省では、平成24年度から人事院で行う国家公務員採用試験の合格者から職員を採用しています。
 国家公務員採用試験については、人事院のホームページを参照してください。
 なお、「語学」及び「国際関係」の試験区分については引き続き防衛省が行う防衛省専門職員採用試験の合格者から採用を行っています。
 詳細な日程等については防衛省ホームページを参照してください。

東北防衛局の職員となって




平成25年4月に採用となった新規採用職員を代表して4名の職員に仕事の内容や感想を聞いてみました。



土木課 東海林事務官

私は土木課で課の職員の出張旅費の計算や勤務時間の管理等の庶務全般を担当しています。若い職員が多いため明るく活気のある雰囲気の中で、毎日やりがいを感じながら、楽しく仕事をしています。




設備課 伊藤技官

私は設備課で建設工事の機械分野の積算や監督等の業務を行っています。担当する地区の現場監督で県外に出張する機会もありますが、デスクワークが続いた時は気分転換にもなっています。



建築課 高橋技官

私は建築課に配属となり、建築工事の積算と監督業務を担当しています。分からないことは上司や先輩から丁寧に指導していただいています。早く先輩職員のように仕事ができるように頑張ります。



周辺環境整備課 伊東事務官

私は周辺環境整備課で特定防衛施設のある自治体に交付する交付金の使途の審査等の業務を担当しています。自治体は交付金を用いて様々な事業を行うため、業務は大変ですが、やりがいがあります。

- INFORMATION -

日米交流事業 (アイスホッケー、ひな祭り)

東北防衛局は、在日米軍施設周辺の住民と米軍人やその家族がスポーツや文化活動といった交流を通じて、両者の相互理解の推進と信頼関係を醸成するため、日米交流事業を実施しています。

平成26年1月25日(土)、青森県三沢市の三沢アイスアリーナにおいて、三沢市内の小学生と米軍三沢基地内の小学生を対象として「第2回 MISAWA アイスホッケー」を実施する予定です。

また、平成26年3月1日(土)、青森県上北郡東北町の小川原湖交流センター「宝湖館」において、東北町内の児童と三沢米軍基地内の児童及びその保護者を対象として、日本の伝統行事「ひな祭り」で交流を深める予定です。



東北の自衛隊広報行事

自衛隊(東北管内)が今後予定している広報行事等は次のとおりです。是非、見に来てください。

| | 開催日 | イベント名 | 開催場所 | 問い合わせ先 |
|----|------------|----------------------|-----------------|--|
| 1月 | 陸 1月25日(土) | 第36回福島自衛隊音楽祭 | 福島県文化センター(福島市) | 福島駐屯地広報室 024-593-1212(204) |
| | 陸 1月26日(日) | 「美の国あきた」新春自衛隊演奏会2014 | 秋田県民会館(秋田市) | 自衛隊秋田地方協力本部 018-823-5404 |
| 2月 | 陸 2月8日(土) | 第8回第6師団音楽祭 | 天童市民文化会館(天童市) | 第6師団司令部総務課広報班 0237-48-1151(5374) |
| | 海 2月8日(土) | 大湊音楽隊第36回定期演奏会 | 弘前市民会館(弘前市) | 大湊地方総監部広報係 0175-24-1111(2304) |
| 3月 | 陸 3月8日(土) | 第30回自衛隊郡山音楽祭 | 郡山市民文化センター(郡山市) | 郡山駐屯地広報班 024-951-0225(284) |
| | 空 3月8日(土) | 北部航空音楽隊第35回定期演奏会 | 三沢市公会堂(三沢市) | 北部航空方面隊司令部総務課広報班 0176-53-4121(2320) |
| | 陸 3月15日(土) | 東北方面音楽隊第50回定期演奏会 | 仙台市民会館(仙台市) | 東北方面総監部広報室 022-231-1111(2373) |

※事前の申し込み、入場整理券等が必要なイベントもありますので、お出かけの前に問い合わせ先にご確認ください。

表紙の写真は、宮城県仙台市の「ザ・レジデンス一番町前広場」に装飾された「カラーボールのイルミネーションオブジェ」です。家族が楽しげに遊ぶ姿をイメージしたとのことで、平成26年2月28日まで点灯しているそうです。

防衛省 東北防衛局

宮城県仙台市宮城野区五輪1丁目3-15

TEL 022-297-8208

ホームページ <http://www.mod.go.jp/rdb/tohoku/>

